



2022年度
赤い羽根共同募金助成事業

乳児院の子どもたちに贈る

【0・1・2・3歳児が会うはじめてのおしばい】

参加数：乳幼児47人 大人38人 実施箇所数：4乳児院

コロナ禍の中、外での活動や外部の人との接触を避け、感染対策の中、今年度千葉県内4か所の乳児院で実施できました。子どもたちのハートに届く支援として、わらべうた・ダンス・ふれあいあそびのワークショップを届けました。

＜みんなでいっしょにダンスあそび2か所＞

パフォーマー：安西真幸さん

- ① 聖愛乳児園
9月29日(木) 10:00~11:00
乳幼児 10人 大人 8人
- ② イーハートブ乳児院
9月6日(火) 10:00~10:50
乳幼児 11人 大人 11人



子どもたちは、まあちゃんに「いいですね!」「すごいね!」と褒められ、だんだん表情がほぐれ、リズムに合わせて体を動かした。両手を合わせ小さいシャークや大きいシャークを表現するダンスで、音楽に耳を傾け楽しそうにマネをした。表情も豊かに笑い声も出るようになった。布で表現された風の中を元気よく走り回っていた。

＜わらべうたとおはなしのじかん 1か所＞

パフォーマー：大沢 愛さん

- ③ コミュニティー長柄
10月20日(木) 10:00~11:00
乳幼児 17人 大人 14人



子どもたちは、話しかける愛さんの顔を、目を見開いてじっと見て、だんだん笑顔が見られた。自ら手を差し出す子もいた。保育士さんもわらべうたに癒され、ワクワクと楽しい時間を過ごし、普段の保育の中でも遊びを取り入れたいと話してくれた。

＜なんだろな? なんだろな? 1か所＞

パフォーマー：大森靖枝さん

- ④ エンジェルホーム乳児院
11月24日(木) 14:45~15:25
乳幼児 9人 大人 5人



何でもないトマトの空き箱で音あそび、子どもたちは、「ガラガラ!ガラガラ」とたくさん笑い、のめり込んでいった。子どもたちの素敵な表情が沢山見られて、保育士さんもほっこり楽しい時間となった。

■事業目的

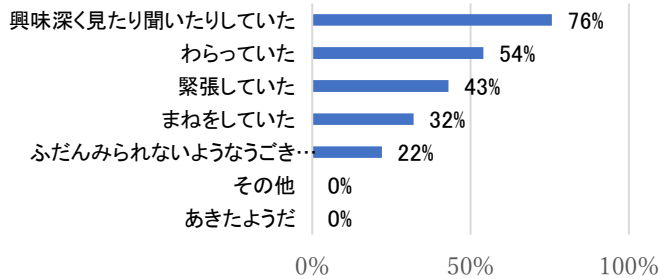
- ① 芸術的な手法で非認知力の形成や成長を促し、施設での多様で豊かなあそびや文化に触れるようつなげていく。
- ② 保育士やスタッフも一緒に楽しんで笑顔になり、日常の遊びやコミュニケーションの手法に取り入れる。

■成果

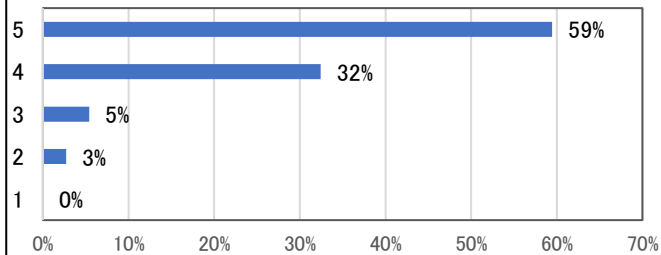
子どもたちは、最初は緊張していた様子だったが、興味深く見たり聞いたりしていた子が76%、笑っていた54%、真似をしていた32%と、大多数が積極的に参加し、子どもの成長発達を促したことが伺える。そして施設等での新しい遊びのプログラムが見つかり、これからもこのような遊びを日々の保育の中にたくさん取り入れていきたいと思った保育士さんは90%以上で、このような機会を今後も希望するは100%であった。

子どもたちの表情についてどうでしたか?

複数選択n=84



今日のプログラムの中で保育の中でやってみたいと思ったものはありましたか?(1は「なかった」5は「たくさんあった」です)n=37



実施した乳児院から赤い羽根共同募金への♥ありがとうレター♥

